

# “金松山 敬念寺新任職就任祝賀会開催”

～コロナ禍のため2年延期を経て4月23日に!～



発行所  
岡谷市郷田一丁目6番3号  
TEL(0266)22-2524  
金松山 敬念寺  
發行 敬念寺門信徒会  
編集 敬念寺門信徒会  
会報組織委員会  
朝7時はみ仏さまや  
彼(か)の人との  
出会(であ)いの時間

## 「新任職就任祝賀会」開催

令和元年十一月十日に厳修された当山報恩講法要を機縁に、同日「第三世金松玄真御住職」から「第四世金松宏真御住職」に敬念寺の法灯が継承されました。

門信徒会としては翌年春に「新任職就任祝賀会・前任職御慰勞謝恩会」を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、二年間の延期を余儀なくされたところでした。その後の全体状況を見てこの度、感染症対策に最大限配慮し酒食を伴わない形式で、開催することが出来ました。

なお、前任職様前坊守様におかれましては、養生が必要なご体調で会へのご臨席が難しかったため、「新任職就任祝賀会」としての開催となりました。

当日は敬念寺会館講堂において、お世話人をはじめとした門信徒五十七名出席の下、簡素な中にも厳肅な雰囲気祝賀会が進められました。また、開式の前後には記念写真の撮影が行われました。

### 祝賀会次第

(下段写真)

- ・開会挨拶 (鷹野原教化委員長)
- ・主催者挨拶 (千原門信徒会長)
- ・祝辞 (牛越門徒総代)
- ・祝舞「鶴の寿」 花柳太美京様
- ・映像等による任職継職式振り返り (白田会報委員長)
- ・任職継職記念贈呈品紹介・披露 (西山財務委員長)
- ・花束贈呈 (望月婦人部長、滝川会報副委員長)
- ・任職御挨拶・所信申し述べ、坊守様御挨拶
- ・仏教讃歌斉唱 (CD音源により黙唱)
- ・閉会挨拶 (鷹野原教化委員長)



### ご寺院行事

- 第37回ファミリー参拝 (サマースクール) 中止
- 8月 1日(月) ~5日(金) 第41回早朝連続参拝 前 5:30
- 8月 7日(日) 新盆合同法要 前10:00
- 8月16日(火) 孟蘭盆法要 前10:00
- 9月23日(金) 秋彼岸法要 前10:00

### ご定例法話会

- 7月20日(水) 講師 中原昭俊先生 (兵庫県)
  - 8月20日(土) 講師 長野教区先生 (長野県)
  - 9月20日(火) 講師 丸山文雄先生 (新潟県)
  - 10月20日(木) 講師 岡橋聖舟先生 (京都府)
- いずれも毎月20日 夜7:00からです。

## 令和四年度年次総会の報告

令和四年度敬念寺門信徒会年次総会を四月二十三日(土)に開催いたしました。コロナ禍により二ヶ年書面開催となりましたが、その後の全体状況を見て、今回は感染予防対策に配慮の上、対面で開催することが出来ました。当日は代議員であるお世話人三十八名(委任状五十二名)出席のもと議長に古屋典章氏を選出し、議案審議が行われました。今回は役員任期(四年)満了年に当たり、役員改選も行われました。(次ページに掲載)総会に先立ち御任職から、地区世話人の欠員が多くあり調整等がなお必要なため、総会での発表・委嘱は行わず日を改めて行うとの説明がありました。

### 議事

- 一、令和三年度事業報告
- 一、令和三年度会計報告・監査報告
- 一、令和四年度事業計画(案)
- 一、令和四年度予算(案)
- 一、中長期ビジョン状況報告
- 一、役員改選の件

★千原会長による事業報告では、コロナ禍により任期後半の二年間は、従来のような門信徒会活動ができなかったが、門信徒各位のご理解とお

世話人の協力により進んでこられたことへの感謝の言葉がありました。また「敬念寺中長期ビジョン」検討については第一期(二十六年度～二十九年度)の検討を経て、新年度へ、引き続き門徒会活動等の充実に向けて検討されることが説明されました。

★記載の各号議事を審議の結果、すべて承認され総会の幕が閉じられました。

★閉会に際し、門徒総代の小林睦巳様からご挨拶を頂きました。

小林様からは、コロナで世の中が何かと変わってきており、お寺にもその波が押し寄せている中、新役員の体制で進めていって欲しい旨のお話をいただきました。

★最後に、ご住職から挨拶がありました。「長引くコロナ禍等で整わない社会情勢の中、寺がどうあるべきか問われている。お寺は住職だけであるのではなく、支えてくれる門信徒あつての存在である。共に歩んでいきたい、一層のお力添えをお願いしたい。」と述べられました。

(当日は総会終了後、「新任職就任祝賀会」が計画されており、出席のお世話人の皆様は引き続き祝賀会へご参加いただきました。)

敬念寺門信徒会役員(任期四年)

【令和四年四月〜七年四月】

顧問 金松 宏真(住職)  
相談役 山下 幸治(総代・責任役員)

総代 牛越 昭  
総代 小林 睦巳

会長 千原 博幸 川岸



千原会長

【教化委員会】  
委員長 新井 滋平 長地



新井委員長

【会報組織委員会】  
副委員長 鷹野原 仁 長地  
委員長 白田 正夫 下諏訪



白田委員長

副委員長 滝川 育子 長地

【財務委員会】

委員長 西山 周治 東銀座



西山委員長

【婦人部】

副委員長 西川 一昭 本町  
部長 前田 悦子 赤羽



前田部長

【監事】

副部長 小原 久代 中央  
小池 健蔵  
吉川 宏 神座 銀座



小池監事



吉川監事

◎各委員会の委員構成は次号に掲載予定です。

新住職就任祝賀会のようす



祝舞：鶴の寿 花柳太美京様



着座する御住職と坊守様



門信徒会から贈呈された記念品披露(内敷2幅)



映像で住職継職式(令和1.11.10)の振り返り

トピックス 一

「境内松の木二本復活！」

松の木二本が枯れて寂しい景色の境内でしたが、去る四月二十日までに二本とも移植され、お寺にふさわしい風格のある境内に復活いたしました。



(庫裏前の松の木 4.5.8撮影)



(クレーンを使い移植する様子 4.4.19)



(復活した親鸞様右横松の木 4.5.8撮影)

トピックス 二

「会館に歴代御住職写真を掲額」



八月末日までに！

門信徒会費と護寺協力金のお願い

今年も寺の維持管理の資金、更なる教化活動の振興のため、会費と護寺協力金のお願いに担当のお世話人が近日常にお伺いしますが、ご協力の程お願いします。

○ご依頼額は年間三千元以上

※以上分が「護寺協力金」となります。

今年も！

「護寺協力金」について御礼とお願い

財務基盤強化の一環として平成28年度に「護寺協力金」が新設されています。(今年で7年目となります。)

お世話人を通じ(市外の方は郵送書面でのお願いにより)、年度会費3千円徴収依頼の際にご協力をお願いしておりますが、お陰様で皆様のご理解・ご協力により広く定着し、財務健全化につながっております。【昨年度も76万円余のご協力を頂きました。】

(従来からご依頼額は3千円以上となっており、「会費3千円」の以上分の浄財を「護寺協力金」に充てています。)

この浄財は、全額「護寺基本金」に積み立てて、大規模営繕・大規模法要等の費用に備えています。

今年も、担当のお世話人がお伺いした折及び郵送便到着後に、引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。

敬念寺門信徒会

会長 千原 博幸

財務委員長 西山 周治